

6. 2. 口頭発表

本節には、気象研究所の職員が、平成 29 年度に筆頭者として行った講演・口頭発表などを掲載した。発表の情報は、タイトル、研究集会、発表年月、発表会場（都市名）の順で掲載した。

- | | | |
|-------|---|---|
| 青梨和正 | 1 | Ensemble に基づく変分同化法を使った PALAU2013 事例への衛星搭載マイクロ波放射計輝度温度の同化実験, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都 |
| | 2 | 次世代のマイクロ波イメージャ降水リトリーバルアルゴリズム開発 (その 5) :, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都 |
| | 3 | Dual-Scale Neighboring Ensemble Variational Assimilation of Satellite Microwave Imager Brightness Temperatures for Typhoon ETAU, EUMETSAT Meteorological Satellite Conference 2017, 2017 年 10 月, イタリア, ローマ |
| | 4 | 次世代のマイクロ波イメージャ降水リトリーバルアルゴリズム開発 (その 6) :, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市 |
| | 5 | Neighboring Ensemble に基づく変分同化法を使った PALAU2013 事例への衛星搭載マイクロ波放射計輝度温度の同化実験 (その 2) :, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市 |
| 足立アホロ | 1 | 二重偏波レーダーデータの自己整合性に基づく粒径分布抽出手法の改良, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都 |
| | 2 | Necessity of quantitative precipitation estimation (QPE) for monitoring rainfall disaster using dual polarization Doppler radars., Seminar on Next Generation Weather Services Focusing on Rainfall Disaster Mitigation in Sri Lanka, 2017 年 7 月, スリランカ, コロンボ |
| | 3 | Real-time Auto Calibration and DSD Retrieval for Polarimetric Radar at Attenuating Frequency, International Symposium on Earth-Science Challenges (ISEC) 2017, 2017 年 10 月, 京都府宇治市 |
| | 4 | Real-time Auto Calibration and DSD retrieval for Polarimetric Radar at Attenuating Frequency, Weather Radar Calibration and Monitoring Workshop, 2017 年 10 月, ドイツ, オッフエンバッハ |
| | 5 | Technique for Calibration of Polarimetric Radars at Attenuating Frequency using ZDR and Phidp, Weather Radar Calibration and Monitoring Workshop, 2017 年 10 月, ドイツ, オッフエンバッハ |
| 足立光司 | 1 | バイオマス燃焼から生じたエアロゾル粒子の航空機観測, 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 2 | 主要な金属大気エアロゾルとしてのナノ凝集体酸化鉄粒子, 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 3 | 電子顕微鏡がとらえた原発事故で放出された放射性粒子, 環境放射能除染学会 第 6 回研究発表会, 2017 年 7 月, 福島県福島市 |
| | 4 | 大気中の酸化鉄凝集粒子, 第 34 回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2017 年 8 月, 東京都江東区 |
| | 5 | 大気エアロゾルの物理化学特性分析, 平成 29 年度 ナノテクノロジープラットフォーム利用成果発表会, 2017 年 10 月, 東京都 |
| | 6 | Thermal behavior of aerosol particles from biomass burning during the BBOP campaign using transmission electron microscopy, 2017 AGU fall meeting, 2017 年 12 月, アメリカ, ニューオーリンズ |

- 足立 透 1 気象研究所における X バンドフェーズドアレイレーダーを用いた研究 -大気現象の新しい理解-, フェーズドアレイレーダー第 2 回シンポジウム, 2017 年 5 月, 茨城県つくば市
- 2 Three-dimensional structure of Typhoon Mindulle (2016) observed by phased array radar, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 3 フェーズドアレイレーダーで観測された台風第 1609 号に伴う境界層の気流構造, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都渋谷区
- 4 Three-Dimensional Structure of Typhoon Mindulle (2016) and Near-Surface Streaks Observed By Phased Array Radar, 38th Conference on Radar Meteorology, 2017 年 8 月, アメリカ, シカゴ
- 5 フェーズドアレイレーダーを用いた台風に伴う境界層ストリークの 3 次元解析, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 6 フェーズドアレイレーダーが拓く顕著気象の新しい理解と予測, 「第 2 回 降水と噴火」研究集会, 2018 年 2 月, 茨城県つくば市
- 荒木健太郎 1 関東降雪における総観・メソ気象と雲物理研究, 日本気象予報士会長期予報利活用研究会第 68 回例会, 2017 年 4 月, 東京都台東区
- 2 市民科学を通じた首都圏降雪機構の解明「#関東雪結晶 プロジェクト」, 気象研究所一般公開特別講演, 2017 年 4 月, 茨城県つくば市
- 3 積乱雲の実態把握と予測研究, 第 2 回気象予報士応援ナビ特典セミナー, 2017 年 4 月, 東京都港区
- 4 市民科学による雪結晶観測を通じた雪氷知識の普及, 日本雪氷学会関東・中部・西日本支部支部賞受賞者講演会, 2017 年 5 月, 東京都新宿区
- 5 市民科学による超高密度広域雪結晶観測, 極域・寒冷域研究連絡会, 2017 年 5 月, 東京都
- 6 市民科学による超高密度広域雪結晶観測 -2016 年 11 月 24 日関東降雪事例-, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 7 2016 年 11 月 24 日関東降雪の発生環境場, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 8 雲と空の楽しみ方, NHK カルチャー, 2017 年 6 月, 東京都町田市
- 9 顕著気象の研究, 海上保安官に対する気象講話, 2017 年 6 月, 東京都大田区
- 10 那須雪崩をもたらした低気圧と降雪システム, 「2017 年 3 月 27 日に栃木県那須町で発生した雪崩災害に関する調査研究」現地報告会, 2017 年 7 月, 栃木県那須郡那須町
- 11 積乱雲研究, NHK カルチャー, 2017 年 7 月, 東京都町田市
- 12 首都圏降雪のメカニズム, そら博 2017, 2017 年 8 月, 千葉県千葉市
- 13 スマホでのぞくミクロの世界, そら博 2017, 2017 年 8 月, 千葉県千葉市
- 14 空を楽しむための雲科学, 第 2 回気象サイエンスカフェ in 那覇, 2017 年 9 月, 沖縄県那覇市
- 15 市民科学による超高密度雪結晶観測「#関東雪結晶 プロジェクト」, 雪氷研究大会 (2017・十日町), 2017 年 9 月, 新潟県十日町市
- 16 那須雪崩をもたらした低気圧・降雪雲の特徴, 雪氷研究大会 (2017・十日町), 2017 年 9 月, 新潟県十日町市
- 17 市民科学による気象研究と気象防災, NHK 気象キャスターによる気象情報研究会, 2017 年 10 月, 東京都町田市
- 18 2017 年 3 月 27 日に那須雪崩をもたらした降雪システムの数値実験, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市

- 19 降雪研究のための市民科学データの観測特性調査, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 20 顕著気象の研究, ボーンデジタルセミナー, 2017 年 11 月, 東京都千代田区
- 21 低気圧に伴う那須大雪時の表層雪崩発生に関わる降雪特性, ワークショップ「降雪に関するレーダーと数値モデルによる研究(第 16 回)」, 2017 年 11 月, 新潟県長岡市
- 22 雲でわかる山の天気変化, チーム安全登山「安全登山フェスタ 2017」, 2017 年 12 月, 東京都千代田区
- 23 2017 年 3 月 27 日の表層雪崩に関わる低気圧と降雪の特性, 「2017 年 3 月 27 日に栃木県那須町で発生した雪崩災害に関する調査研究」成果報告会, 2017 年 12 月, 東京都千代田区
- 24 雪結晶で読み解く雲の心, 毎日メディアカフェ, 2017 年 12 月, 東京都千代田区
- 25 雲を愛する技術と気象防災, 「お天気キャスター・気象予報士大集合'17」～津波・天災を忘れないために～, 2017 年 12 月, 東京都渋谷区
- 26 雪結晶で読み解く雲の心, 2017 年度積雪観測&雪結晶撮影講習会, 2018 年 2 月, 新潟県長岡市
- 27 雲研究と防災, シンポジオン@東京大学先端科学技術センター, 2018 年 2 月, 東京都千代田区
- 28 山岳域での表層雪崩発生に関わる大雪の雲物理特性, 2017 年度エアロゾル・雲・降水の相互作用に関する研究集会, 2018 年 2 月, 東京都立川市
- 29 雲を愛する技術, 気象キャスターネットワーク講演会, 2018 年 2 月, 東京都台東区
- 安藤 忍 1 ALOS-2/PALSAR-2 で検出された 2016 年にイタリアで発生した地震の地殻変動, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 ALOS-2/PALSAR-2 干渉解析による Campi Flegrei 火山(イタリア)の地殻変動, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 3 ALOS-2/PALSAR-2 解析による西之島 2017 年 4 月の噴火活動, 日本火山学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 9 月, 熊本県熊本市
- 4 InSAR 解析によるフィリピンレイテ島で発生した M6.5 地震に伴う地殻変動, 日本測地学会 第 128 回講演会, 2017 年 10 月, 岐阜県瑞波市
- 5 InSAR 解析で検出された非地震性の地殻変動, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地表変動メカニズムの解明に向けた新世代 SAR の活用」, 2017 年 12 月, 東京都文京区
- 五十嵐康人 1 Trial for the BC source identification by using direct observation of trace metals with ICP-MS, JpGU meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 Atmospheric radioCs in case of the local dust event, JpGU meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 3 降水によるエアロゾル発生現象? : 大気-森林相互作用の新展開をねらって, 第 34 回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2017 年 8 月, 東京都江東区
- 4 不溶性セシウム粒子—その発見と最近の研究展開, 第 58 回大気環境学会年会, 2017 年 9 月, 兵庫県神戸市
- 5 放射性核種の環境動態研究の展望—大気環境への影響, 2017 年度日本地球化学会第 64 回年会, 2017 年 9 月, 東京都目黒区
- 6 Temperate forest as big bioaerosol sources?: Implication from atmospheric Fukushima radiocesium studies, 2017 Symposium on Atmospheric Chemistry and Physics at Mountain Sites (ACPM2017), 2017 年 11 月, 静岡県御殿場市
- 7 夏季の放射性セシウム再飛散と森林起源バイオエアロゾル, 第 14 回放射能の農畜水産物等

への影響についての研究報告会 ―東日本大震災に関する救援・復興に係る農学生命科学研究科の取組み―, 2017年11月, 東京都文京区

- 8 Aerosol Emission from Forest by Precipitation: New Perspective for Atmosphere-Forest Interaction, 第11回大気バイオエアロゾルシンポジウム, 2018年2月, 長野県長野市
- 石井憲介 1 Development of a Volcanic Ash Data Assimilation System for Atmospheric Transport Model, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 A volcanic ash data assimilation system based on the three-dimensional variational method, IAVCEI 2017 Scientific Assembly, 2017年8月, アメリカ, ポートランド
- 3 3次元変分法を用いた火山灰データ同化について, 理研データ同化ワークショップ, 2017年9月, 兵庫県神戸市
- 4 Volcanic Ash Data Assimilation System for Atmospheric Transport Model, 2017 AGU fall meeting, 2017年12月, アメリカ, ニューオーリンズ
- 5 2016年10月8日の阿蘇山噴火における火山灰予測について ~ひまわり8号等を利用した事例解析~, 施設等機関研究報告会, 2018年1月, 東京都
- 6 2016年10月の阿蘇山噴火の事例紹介, 航空気象研究会, 2018年2月, 東京都
- 石井雅男 1 Meridional gap in the oceanic CO₂ increase associated with the overturning circulation of anthropogenic CO₂ in the western North Pacific, 10th International Carbon Dioxide Conference, 2017年8月, スイス, インターラーケン
- 2 生物地球化学アルゴに期待される成果, 日本海洋学会 2017年度秋季大会シンポジウム, 2017年10月, 宮城県仙台市
- 3 Acceleration of the ocean acidification in the western North Pacific subtropical zone: a rapid response to the CO₂ increase in the atmosphere, 2018 Ocean Sciences Meeting, 2018年2月, アメリカ, ポートランド
- 石井正好 1 Accuracy of Global Upper Ocean Heat Content Estimation., Conference on Regional Sea-Level Changes and Coastal Impacts., 2017年7月, アメリカ, ニューヨーク
- 2 Attributing Past and Future Climate Variations with Ensemble Simulations, Data Assimilation, and Climate Predictions, 4th International Conference on Earth System Modelling, 2017年9月, ドイツ, ハンブルク
- 石田春磨 1 Application of the deterministic scheme for estimating cloud inhomogeneity effects in a high-resolution numerical model, JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 気象衛星による雲種識別における自己符号化器を応用した波長選択, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 石橋俊之 1 Numerical Weather Prediction Experiments using a Coupled Atmosphere-Ocean Data Assimilation System in JMA/MRI, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 観測誤差共分散構造の診断とその利用 (3), 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 3 気象研究所大気海洋結合同化システム (MRI-CDA1) の数値天気予報システムとしての性質, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 4 4次元の背景誤差共分散行列を使った4D-Varによるアンサンブル生成と決定論的解析 (2), 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 石元裕史 1 A refractive index model of volcanic ash derived from satellite infrared sounder measurements for applications of HIMAWARI-8 retrieval, JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県

- 2 A refractive index model for HIMAWARI-8 volcanic ash retrieval algorithm derived from satellite infrared sounder measurements, EUMETSAT Meteorological Satellite Conference 2017, 2017年10月, イタリア, ローマ
- 3 積雪放射計算改良のためのX線マイクロCTデータを用いた積雪粒子モデル開発, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 伊藤純至 1 Large Eddy Simulation of Entire Tropical Cyclones, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 気象庁非静力学モデルの系統的なサブキロメートル水平解像度実験, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 3 メソ気象モデルの水平解像度依存性の調査—水平解像度1km以下での精度向上の停滞—, 第4回メソ気象セミナー, 2017年7月, 北海道函館市
- 4 Large Eddy Simulation of Entire Tropical Cyclone, 第14回アジア・オセアニア地球科学連合大会 (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
- 5 「肱川あらし」の再現と解析, 日本流体力学学会年会2017, 2017年8月, 東京都葛飾区
- 6 台風のLESでみられたロール構造の安定性解析, 平成27年度京都大学防災研究所共同研究集会「台風研究会」, 2017年9月, 京都府宇治市
- 7 Stalled Improvement in a Numerical Weather Prediction Model as Horizontal Resolution Increases to the Sub-kilometer Scale, 第12回メソ対流系と顕著気象に関する国際会議 (ICMCS-XII), 2017年10月, 台湾, 台北市
- 8 ラージ・エディ・シミュレーションのための接地境界条件の検討, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 9 LESによる大気境界層プロセスの研究, 大気境界層乱流ミニワークショップ, 2017年11月, 兵庫県神戸市
- 10 台風全域ラージ・エディ・シミュレーションと「ビッグデータ」の取扱い, CREST「ビッグデータ応用」若手研究者合宿, 2017年11月, 神奈川県横須賀市
- 11 サブkmスケールへの水平解像度向上時のメソ気象モデルの系統的な性能評価, 第19回非静力学モデルに関するワークショップ, 2017年11月, 富山県富山市
- 12 ラージ・エディ・シミュレーションを活用した気象研究, 第1回先進的ながれ研究会, 2017年12月, 北海道札幌市
- 13 肱川あらしの数値シミュレーション, 東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会 地球流体における渦の形成・構造・作用の力学, 2018年3月, 千葉県柏市
- 猪上華子 1 2017年1月17日に庄内沖で観測された渦状じょう乱の構造と発達過程, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 今田由紀子 1 Large ensemble high-resolution climate simulations – Application to Event Attribution study, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 2016年の世界の異常高温事例の多発に関する要因分析, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 3 Recent enhanced seasonal temperature contrast in Japan associated with Interdecadal Pacific Variability, Asia Oceania Geosciences Society 14th Annual Meeting (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
- 4 Event attribution with large-ensemble simulations generated by MRI-AGCM, International Workshop on Climate Downscaling Studies, 2017年10月, 茨城県つくば市
- 5 世界の異常高温頻度に対する温暖化の寄与率の歴史的变化, 日本気象学会2017年度秋季大

- 会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 6 熱帯海洋高解像度結合モデルによる気候の再現, インド洋/太平洋域における海洋循環/環境応用に関する研究集会, 2017年11月, 愛知県名古屋市
- 7 Large ensemble and long-term climate simulations with high-resolution MRI-AGCM and NHRCM - Application to Event Attribution study -, International Detection and Attribution Group Meeting 2018, 2018年3月, アメリカ, バークレー
- 入口武史 1 台風強度予測ガイダンス LGEM の開発, 平成 29 年度京都大学防災研究所共同研究集会「台風研究会」 - 激甚化する台風災害の要因解明と減災へ向けて -, 2017年9月, 京都府宇治市
- 2 衛星シミュレータを用いた雲・降水域衛星観測データの同化・相互検証, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 3 気象庁全球モデル予報値を入力に用いた衛星シミュレータ相互比較, GSMaP および衛星シミュレータ合同研究集会, 2018年3月, 愛知県名古屋市
- 上清直隆 1 Himawari-8 Cloud-Affected IR Radiance Assimilation to JMA Global model, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 ひまわり 8 号雲域観測の 全球データ同化, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 3 ひまわり 8 号雲域観測の 全球データ同化, 日本気象学会秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 4 主成分を使った AIRS データによる気温・水蒸気のリトリーブ, 日本気象学会 2011 年度春季大会, 2018年3月, 東京都代々木
- 碓氷典久 1 Decadal variability of ocean heat content in the Japan Sea, 19th Pacific Asian Marginal Seas Meeting, 2017年4月, 韓国, 西帰浦市
- 2 Four-dimensional variational ocean reanalysis: a 30-year high-resolution dataset in the western North Pacific (FORA-WNP30), Asia Oceania Geosciences Society 14th Annual Meeting (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
- 3 データ同化の現状と Argo, 日本海洋学会 2017 年度秋季大会シンポジウム, 2017年10月, 宮城県仙台市
- 4 黒潮統流と同期した日本海貯熱量の十年規模変動, 日本海洋学会 2017 年度秋季大会, 2017年10月, 宮城県仙台市
- 5 黒潮大蛇行の長期変動の実態, 平成 29 年度関東・東海ブロック水産海洋連絡会, 2017年11月, 静岡県焼津市
- 6 高解像度海洋モデルを用いた黒潮研究: 1 か月から 10 年スケールの流路変動メカニズム, 総合研究黒潮グループ 2017 年度第二回研究会, 2017年11月, 茨城県つくば市
- 浦川昇吾 1 Global ocean model development for CMIP6 in Meteorological Research Institute and its performance in reproducing ocean general circulation, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 海盆スケールで起きる海洋の循環メカニズムに関する数値モデル・観測・理論の発展について I ~ 気象研全球モデルでの研究例~, 海洋力学理論の研究会, 2017年6月, 福岡県春日市
- 3 気候値外力実験における気象研全球海洋モデル GONDOLA_100 の深層循環再現性評価, 日本海洋学会 2017 年度秋季大会, 2017年10月, 宮城県仙台市

- 4 河川は海の塩分をどう変える?: 気象研究所における河川起源水のシミュレーション, 第15回環境研究シンポジウム, 2017年11月, 東京都千代田区
- 5 Reproducibility of BMOC in a global ocean model: sensitivity on isopycnal diffusion scheme, 2018 Ocean Sciences Meeting, 2018年2月, アメリカ, ポートランド
- 遠藤洋和 1 温暖化に伴うアジアモンスーン循環の変化, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 2 A unique feature of the Asian summer monsoon response to global warming: The role of different land-sea thermal contrast change between the lower and upper troposphere, The third International Workshop on "Climate change and Precipitation in the East Asia", 2018年2月, 東京都
- 大島 長 1 気象研究所地球システムモデルによるブラックカーボンの空間分布と放射効果, 日本地球惑星科学連合 2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 気象研究所地球システムモデルの開発とブラックカーボンの空間分布と放射効果の評価, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 3 気象研究所地球システムモデルによる北極ブラックカーボンのモデル研究, グリーンランド南東ドームアイスコアに関する研究集会, 2017年8月, 北海道札幌市
- 4 気象研究所地球システムモデルによる北極ブラックカーボンの放射影響, つくば雪氷研究懇談会, 2017年12月, 茨城県つくば市
- 5 気象研究所地球システムモデルによる北極ブラックカーボンの放射影響, ArCS エアロゾル・雲研究会合, 2017年12月, 東京都
- 6 Modeling studies of black carbon using a MRI Earth System Model, AMAP short-lived climate forcers (SLCF) expert group meeting, 2018年1月, フィンランド, ヘルシンキ
- 太田芳文 1 Spatial-scale Characteristics of Three-dimensional Cloud-resolving Radiation Budget by Monte Carlo Radiative Transfer Simulations, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 雲の三次元放射エネルギー収支の空間解像度依存性, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 大塚道子 1 ひまわり8号 雲水量同化に向けた データ特性調査, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 ひまわり8号による高頻度大気追跡風の同化実験—その3—, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 3 ひまわり8号最適雲解析プロダクトの同化利用の試み, 第19回非静力学モデルに関するワークショップ, 2017年11月, 富山県富山市
- 岡田 純 1 Integrated analysis of GNSS data for volcano surveillances in Tohoku region, Japan, JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 吾妻山における GNSS データの統合解析 (2013-2015年), 日本火山学会 2017年度秋季大会, 2017年9月, 熊本県熊本市
- 3 火山活動評価手法の検討 (2) - 地震回数による調査 (続報), 日本火山学会 2017年度秋季大会, 2017年9月, 熊本県熊本市
- 4 Recent geothermal and seismovolcanic activity of Zao volcano, Water Dynamics, 2018年3月, 宮城県仙台市
- 岡本幸三 1 ひまわり8号の赤外輝度温度同化, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 気象庁における地球観測衛星の利用, 日本学術会議公開シンポジウム「我が国の衛星地球観

測計画」, 2017年7月, 東京都

- 3 Preliminary results of observing system simulation experiment (OSSE) for future space-based Doppler wind lidar, Asia Oceania Geosciences Society 14th Annual Meeting (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
 - 4 領域・全球モデルを用いた、ひまわり全天候赤外輝度温度のモデル比較と同化, モデル衛星連携研究会, 2017年8月, 千葉県柏市
 - 5 観測システムシミュレーション実験(OSSE)を用いた、衛星搭載風ライダー (DWL) のインパクト評価, 第35回レーザーセンシングシンポジウム, 2017年8月, 東京都小金井市
 - 6 Experimental assimilation of all-sky infrared radiances of Himawari-8, EUMETSAT Meteorological Satellite Conference 2017, 2017年10月, イタリア, ローマ
 - 7 観測システムシミュレーション実験(OSSE)を用いた、衛星搭載風ライダー (DWL) のインパクト評価, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
 - 8 Evaluation and assimilation of all-sky infrared radiances of Himawari-8, 21st international ATOVS study conference, 2017年11月, ドイツ, ダルムシュタット
 - 9 Status report of space agency: JMA and JAXA, 21st international ATOVS study conference, 2017年12月, ドイツ, ダルムシュタット
- 小木曾 仁
- 1 不均質構造を考慮した「揺れの数値予報」: 2016年熊本地震を例に, 日本地球惑星科学連合 2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
 - 2 Numerical shake prediction incorporating heterogeneous structure: the 2016 Kumamoto Earthquake, IAG-IASPEI Joint Scientific Assembly 2017, 2017年8月, 兵庫県神戸市
 - 3 多重散乱の効果を考慮した内部減衰・散乱減衰の同時インバージョンの試み, 東京大学地震研究所共同利用「海洋-固体地球システムにおける波動現象と構造不均質性」「地震波形解剖学の計算科学的新展開」合同研究集会, 2017年9月, 東京都文京区
 - 4 多重散乱の効果を考慮した内部減衰・散乱減衰の同時インバージョンの試み, 日本地震学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 鹿児島県鹿児島市
 - 5 多重散乱の効果を考慮した内部減衰・散乱減衰の同時インバージョンの試み, 日本地震学会・大会-2017, 2017年11月, 東京都目黒区
 - 6 Simultaneous inversion of intrinsic and scattering attenuation parameters incorporating multiple scattering effect, 2017 AGU fall meeting, 2017年12月, アメリカ, ニューオーリンズ
 - 7 多重散乱の効果を考慮した内部減衰と散乱減衰の3次元構造推定の試み, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地震のリアルタイムモニタリングと情報の利活用」, 2018年1月, 東京都文京区
 - 8 「揺れの数値予報」における構造モデルの重要性, 研究集会「基本構造モデルの新たな展開」, 2018年3月, 東京都文京区
- 奥山 哲
- 1 2016年11月24日に発生した阿寒湖周辺の傾斜・体積ひずみ変動, JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
 - 2 PALSAR-2により検出された雌阿寒岳周辺での最近の地殻変動, 日本火山学会 2017年度秋季大会, 2017年9月, 熊本県熊本市
- 尾瀬智昭
- 1 アジア大陸気温のモデル再現性バイアスおよび関連する将来変化の要因, 日本気象学会春季大会, 2017年5月, 東京都
 - 2 温暖化による夏季東アジアの降水量変化予測のモデル比較, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市

- 3 Systematic Biases of Present-day's Land Surface Air Temperature and Precipitation and Associated Tendency of Future Projection in the Asia Monsoon of the CMIP5 models, The Sixth WMO International Workshop on Monsoons (IWM-VI), 2017年11月, シンガポール, シンガポール
- 4 Future precipitation change during the summer in East Asia and model dependence in high-resolution MRI-AGCM experiments, 2017 AGU fall meeting, 2017年12月, アメリカ, ニューオーリンズ
- 5 天気予報と気候の予測, 武蔵野大学数理工学セミナー, 2018年1月, 東京都江東区
- 小田真祐子 1 全球モデル用アンサンブルに基づく変分法同化法のための相関構造の調査, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 全球モデル用アンサンブルに基づく変分法同化法のための相関構造の調査2, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 鬼澤真也 1 伊豆大島火山 1986年山頂噴火時のマグマ体積収支, JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 伊豆大島火山における重力変化(2)ースケール補正およびフリーエア勾配の効果ー, 日本火山学会 2017年度秋季大会, 2017年9月, 熊本県熊本市
- 3 伊豆大島次期噴火に向けた取り組み〜特に山頂噴火について〜, 地震研究所共同利用研究集会「伊豆大島, 三宅島の次回の噴火を考える」, 2017年12月, 東京都文京区
- 小野 恒 1 東経137度線における表面海水中の全炭酸濃度増加の加速傾向, 日本海洋学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 宮城県仙台市
- 小畑 淳 1 巨大火山噴火寒冷化による低緯度植物生産の増加, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 小山 亮 1 T1610 (Lionrock) にみられた短時間スケールの強度変化, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 Short Time-scale Variation in Structure and Intensity of Typhoon Lionrock (1610) Revealed by Himawari-8 Super Rapid Scan Observations, Asia Oceania Geosciences Society 14th Annual Meeting (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
- 3 Use of Upper Tropospheric Atmospheric Motion Vectors Derived from Himawari-8 Super Rapid Scans for Tropical Cyclone Nowcasting, Asia Oceania Geosciences Society 14th Annual Meeting (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
- 4 An Application of Upper Tropospheric Atmospheric Motion Vectors Derived from Himawari-8 Super Rapid Scans to Tropical Cyclone Nowcasting, EUMETSAT Meteorological Satellite Conference 2017, 2017年10月, イタリア, ローマ
- 5 衛星マイクロ波観測で得られた台風の発達と潜熱加熱の関係, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 折笠成宏 1 つくばでの地上モニタリング観測によるエアロゾル・雲核・氷晶核濃度の変動, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 エアロゾル濃縮器を利用した氷晶核のモニタリング観測(その2), 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 3 Cloud seeding experiments for precipitation augmentation with aircraft in situ measurements, 21st Conference on Planned and Inadvertent Weather Modification, 2018年1月, アメリカ, オースティン
- 4 航空機を用いた雲へのシーディングによる人工降雨・降雪実験, エアロゾル・雲・降水の相

互作用に関する研究集会, 2018年2月, 東京都立川市

- 梶野瑞王 1 粒子酸化能に着目した新健康影響指標の提案にむけて, 第58回大気環境学会年会, 2017年9月, 兵庫県神戸市
- 勝間田明男 1 沖縄地方(島嶼部)における荒天時の地動ノイズの特性調査, 日本地球惑星科学連合2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 津波地震対策について, 日本地球惑星科学連合2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 3 Fast hypocenter determination with a 3D velocity model and its implication for seismicity monitoring, Joint Scientific Assembly of the International Association of Geodesy and the International Association of Seismology and Physics of the Earth's Interior 2017, 2017年8月, 兵庫県神戸市
- 4 Rapid magnitude estimation of tsunami earthquakes and detectability of submarine landslide by seismic record, French-Japanese Week on Disaster Risk Reduction, 2017年10月, 東京都
- 5 速度構造の震源決定位置への影響について(2), 日本地震学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 鹿児島県鹿児島市
- 6 長基線レーザーひずみ計の200m時と400m時のデータ比較, 地震研究所共同利用(特定B)「高精度ひずみ観測ネットワークによる地殻活動モニター」研究集会, 2017年11月, 富山県富山市
- 7 海溝沿い巨大地震の地震像の即時的把握に関する研究, 東北地方太平洋沖地震総合研究グループ研究集会, 2018年3月, 東京都
- 釜堀弘隆 1 Mean Features of Tropical Cyclone Circulation from QUIKSCAT Sea Surface Wind Observations, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 日本における台風降水量の分布, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 3 北西太平洋における台風降水量の分布, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 4 Reanalysis activities in JMA and MRI, 第8回データ同化ワークショップ, 2018年1月, 東京都中野区
- 5 東海地方の降水量観測データレスキュー, 日本地理学会2018年春季学術大会, 2018年3月, 東京都小金井市
- 川合秀明 1 The Cloud Top Heights of Marine Low Clouds and the Frequency of Marine Fog over Mid-Latitudes, and their Controlling Environment, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 気象研究所気候モデルにおける雲表現の改善, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 3 Improvements and Reductions in Systematic Errors Associated with Clouds in the MRI Climate Model, 5th WGNE workshop on systematic errors in weather and climate models, 2017年6月, カナダ, モントリオール
- 4 Characteristics of the Cloud Top Heights of Shallow Convections over Mid-Latitudes, The Future of Cumulus Parametrization, 2017年7月, オランダ, デルフト
- 5 気象研気候モデルMRI-ESM2における雲表現の改善, モデル衛星連携研究会2017, 2017年8月, 千葉県柏市
- 6 Improved Representation of Clouds in a Climate Model MRI-ESM2, CFMIP Meeting on Clouds, Precipitation, Circulation, and Climate Sensitivity, 2017年9月, 東京都
- 7 CMIP5 マルチモデルデータにおける温暖化時の北半球の海霧変化, 日本気象学会2017年

- 度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 8 下層雲量の決定要因と下層雲の将来変化, エアロゾル・雲・降水の相互作用に関する研究集会, 2018年2月, 東京都立川市
- 9 CMIP5 マルチモデルデータにおける温暖化時の北太平洋の海霧変化, 第14回ヤマセ研究会, 2018年2月, 宮城県仙台市
- 10 A New Index for Low Cloud Cover and Interpretation of Low Cloud Feedback, The 2nd Pan-GASS meeting, 2018年2月, オーストラリア, ローン
- 川口亮平 1 マグマ溜り内の気泡上昇による地殻変動—伊豆大島の周期的地殻変動への適用—, 日本地球惑星科学連合 2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 Modeling of gas bubbles rise in a magma chamber and its application to periodic ground deformation at Izu-Oshima volcano, IAVCEI 2017 Scientific Assembly, 2017年8月, アメリカ, ポートランド
- 3 マグマ溜り内の気泡上昇による地殻変動(2) —伊豆大島の周期的地殻変動との比較—, 日本火山学会 2017年度秋季大会, 2017年9月, 熊本県熊本市
- 川瀬宏明 1 中部山岳域で観測された2015/16年冬季の顕著な少雪の再現実験と要因分析, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 5kmNHRCM アンサンブル実験が示す日本の極端降雪の地域的特徴, 第4回メソ気象セミナー, 2017年7月, 北海道函館市
- 3 Future changes in extremely heavy winter precipitation around Japan projected by regional climate models, Asia Oceania Geosciences Society 14th Annual Meeting (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
- 4 北アルプスで観測された2015/16年冬季の顕著な少雪の再現実験, 雪氷研究大会(2017・十日町), 2017年9月, 新潟県十日町市
- 5 Past simulation and future projection of snowfall over mountainous areas in central Japan, International Workshop on Climate Downscaling Studies, 2017年10月, 茨城県つくば市
- 6 日本における極端に強い降雪発生時の総観場の特徴とその地域特性, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 7 地球温暖化によって日本の雪は減るのか?, 第15回環境研究シンポジウム, 2017年11月, 東京都千代田区
- 8 立山で観測された2015/16年冬季の顕著な少雪の再現実験と要因分析, 第13回立山研究会, 2017年11月, 富山県富山市
- 9 Future projections of total snowfall and heavy daily snowfall in Japan simulated by large ensemble regional climate simulations, 2017 AGU fall meeting, 2017年12月, アメリカ, ニューオーリンズ
- 10 日本の(山の)雪の現状把握と将来予測—観測と数値シミュレーションから—, 大気科学特別セミナー, 2017年12月, 茨城県つくば市
- 川畑拓矢 1 二重偏波レーダーデータを用いた降雪事例に関するデータ同化実験, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 Development of assimilation methods for dual polarimetric radar data, International Symposium on Earth-Science Challenges, 2017年10月, 京都府宇治市
- 3 粒子フィルタを用いた積乱雲の発生・発達に関する不確実性の解明にむけて, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 4 Gain hybrid システムを用いた二重偏波レーダーデータ同化実験, 第19回非静力学モデル

- に関するワークショップ, 2017年11月, 富山県富山市
- 5 雲解像 NHM-PF の開発, 第4回アンサンブルデータ同化摂動に関する研究会, 2017年12月, 広島県広島市
- 6 Development of assimilation methods for dual polarimetric radar data, Workshop on Dual Polarimetric radar, 2018年1月, 茨城県つくば市
- 7 Development of a storm-scale particle filter for investigating predictability of convection initiation and development, 6th International Symposium on Data Assimilation(ISDA), 2018年3月, ドイツ, ミュンヘン
- 川端康弘 1 都市キャノピースキームを用いた冬型事例の数値シミュレーション, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都渋谷区
- 2 都市気象モデルを用いたヒートアイランドの要因分析, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 北村祐二 1 差分誤差由来のエネルギー散逸が乱流フラックスに与える影響, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 2 大気境界層の grey zone における MYNN モデルの適用, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 楠 研一 1 二重偏波レーダーとドップラーライダーを組合わせた非降水ガストフロント探知 -アルゴリズムの概念-, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 Cバンド二重偏波フェーズドアレイレーダー -将来の気象庁レーダーに向けた課題-, 圧縮センシングに関する研究会, 2017年8月, 東京都日野市
- 3 A Linear Array of Wind and Pressure Sensors for High Resolution in situ Measurements in Winter Tornadoes, 第9回欧州シビアストーム会議, 2017年9月, クロアチア共和国, プーラ市
- 4 Cバンド二重偏波フェーズドアレイレーダー -将来の気象庁レーダーに向けた課題-, 平成29年度 第5回予報課談話会 (観測部と共同開催), 2017年10月, 東京都千代田区
- 5 庄内高密度観測網における新たなレーダーによる観測 -現象解明に期待される寄与-, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 6 レーダーを用いた突風研究最前線, 日本気象学会関西支部研究会, 2017年12月, 香川県高松市
- 楠 昌司 1 International cooperation with Latin America through atmospheric global model of MRI, Estudios del cambio climático utilizando aplicaciones de reducción de escala dinámicas: caso de panamá 力学的ダウンスケールを応用した気候変動研究: パナマの事例, 2017年9月, パナマ, パナマ市
- 2 Future changes in precipitation over East Asia projected by the global atmospheric model MRI-AGCM3.2, the Asian Conference on Meteorology 2017, 2017年10月, 韓国, 釜山
- 3 Future changes in precipitation over East Asia projected by massive ensemble simulations with a 60-km mesh global atmospheric model, Sixth International Workshop on Monsoons:IWM-6, 2017年11月, シンガポール, シンガポール
- 4 Future changes in precipitation over the Arctic projected by massive ensemble simulations with a 60-km mesh global atmospheric model, The Eighth Symposium on Polar Science, 2017年12月, 東京都立川市
- 5 When does climate shift emerge in the future beyond the historical variability of precipitation?, 98th American Meteorological Society Annual Meeting, 2018年1月, アメリカ, オースティン

- 6 Future changes in precipitation over the Arctic projected by massive ensemble simulations with a 60-km mesh global atmospheric model, Fifth International Symposium on Arctic Research (ISAR-5), 2018年1月, 東京都
- 小杉如央 1 Concurrent underway measurements of surface pCO₂ and total alkalinity in Kuroshio-Oyashio transition region, 10th International Carbon Dioxide Conference (第10回二酸化炭素国際会議 ICDC10), 2017年8月, スイス, インターラーケン
- 2 日本海中層における2010年代の急激な塩分低下とその原因, 日本海洋学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 宮城県仙台市
- 3 Subsurface pCO₂ minimum below halocline in the Canada Basin, Fifth International Symposium on Arctic Research (ISAR-5), 2018年1月, 東京都
- 小寺祐貴 1 Real-time P-phase discriminator for earthquake early warning based on wavefield-estimation methods, 日本地球惑星科学連合2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 Propagation of local undamped motion (PLUM) method and its improvement using P-phase discrimination for more rapid earthquake early warning based on wavefield-estimation approaches, IAG-IASPEI Joint Scientific Assembly 2017, 2017年8月, 兵庫県神戸市
- 3 Ten years of earthquake early warning operation in the Japan Meteorological Agency, The Sep. 12 Earthquake: One Year Later Workshop, 2017年9月, 韓国, 慶州
- 4 The Propagation of Local Undamped Motion (PLUM) method: a simple and robust earthquake early warning algorithm without source parameter estimation, Seminar at USGS Pasadena, 2017年9月, アメリカ, パサデナ
- 5 S波の後に現れるP波を用いた緊急地震速報, 日本地震学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 鹿児島県鹿児島市
- 6 S波の後に現れるP波を用いた緊急地震速報, 日本地震工学会・大会・2017, 2017年11月, 東京都目黒区
- 7 Earthquake early warning using P-waves that appear after initial S-waves, 2017 AGU fall meeting, 2017年12月, アメリカ, ニューオーリンズ
- 8 P波を用いたPLUM法, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地震のリアルタイムモニタリングと情報の利活用」, 2018年1月, 東京都文京区
- 小林昭夫 1 南海トラフ沿い短期的スロースリップの客観的検知, 日本地球惑星科学連合2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 小林ちあき 1 MIMを用いた
大気の世界エネルギー量変動におけるENSOの影響, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 Interannual variation of zonal mean state and mean meridional circulation, SPARC Reanalysis Intercomparison Project (S-RIP) Workshop and SPARC Data Assimilation (DA) Workshop, 2017年10月, イギリス, レディング
- 3 Evaluation of a Coupled Atmosphere-Ocean Data Assimilation System Reanalysis in JMA/MRI, 5th International Conference on Reanalysis (ICR5), 2017年11月, イタリア, ローマ
- 4 Evaluation of JRA-55C, an Atmospheric Reanalysis Assimilating Conventional Observations Only, 5th International Conference on Reanalysis (ICR5), 2017年11月, イタリア, ローマ
- 5 MIM系でみた今冬の

- 波活動の状況, 第5回波と平均流の相互作用に関する研究会, 2018年3月, 和歌山県白浜町
- 財前祐二 1 エアロゾルの吸湿膨張による視程低下, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 2 冬季つくばで観測された 2 次エアロゾルの生成と成長, 第 34 回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2017 年 8 月, 東京都江東区
- 3 エアロゾル観測データによる非降水時視程の再現, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 齊藤和雄 1 Perturbation Methods for Ensemble Data Assimilation, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 アンサンブルデータ同化のための摂動手法について (2), 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 3 Evaluation of errors in precipitation over Japan reproduced by the non-hydrostatic regional climate model (NHRCM), 5th WGN workshop on systematic errors in weather and climate models, 2017 年 6 月, カナダ, モントリオール
- 齊藤直彬 1 2010 年夏の熱帯大西洋 SST のアジアモンスーンへの影響, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 2 Influence of tropical Atlantic SST on Asian monsoon in the summer of 2010, 2018 Ocean Sciences Meeting, 2018 年 2 月, アメリカ, ポートランド
- 酒井 哲 1 Next-generation water vapor lidars for forecast of localized heavy rainfall in urban areas, The 24th Congress of international Commission for Optics, 2017 年 8 月, 東京都新宿区
- 2 機動観測用水蒸気ラマンライダーの検証, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 3 可搬性に優れた小型水蒸気ライダーの開発と観測, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 4 「最近の成層圏エアロゾルの増加 ～カナダ森林火災の影響～」つくば・フィリピン, 第 22 回大気ライダー研究会, 2018 年 2 月, 東京都千代田区
- 坂本 圭 1 解像度 2km 日本沿岸モデルを用いた沿岸滞留時間の推定, 日本海洋学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 宮城県仙台市
- 2 解像度 2km 日本沿岸モデルを用いた沿岸滞留時間の推定, 日本海及び日本周辺海域の海況モニタリングと波浪計測に関する研究集会, 2017 年 12 月, 福岡県春日市
- 3 Simulation of the coastal seas around Japan using a nested 2-km resolution model, 2018 Ocean Sciences Meeting, 2018 年 2 月, アメリカ, ポートランド
- 佐藤英一 1 Volcanic ash plume observation by weather radars, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 二重偏波レーダーを用いた火山噴煙の観測について, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 Fine structure of volcanic ash plume observed by advanced weather radars, IAVCEI 2017 Scientific Assembly, 2017 年 8 月, アメリカ, ポートランド
- 4 二重偏波レーダーによる火山噴煙の解析ーphv のノイズ補正ー, 日本火山学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 9 月, 熊本県熊本市
- 5 Volcanic Ash Plume Observed by Polarimetric Weather Radar, International Symposium on Earth-Science Challenges (ISEC) 2017, 2017 年 10 月, 京都府宇治市

- 6 気象レーダーによる桜島の噴煙観測結果について、災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画桜島課題研究集会, 2018年1月, 鹿児島県鹿児島市
- 7 2017年10月霧島山(新燃岳)噴火の気象レーダーによる観測について, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「火山現象のダイナミクス・素過程研究」, 2018年2月, 東京都文京区
- 8 気象研究所による噴煙レーダー観測と事例解析結果について, 第2回 降水と噴火, 2018年2月, 茨城県つくば市
- 9 火山噴煙のレーダー観測について, 防災ワークショップII-大規模火山噴火に備える地域防災-, 2018年3月, 鹿児島県鹿児島市
- 澤 庸介 1 10 years of observation for greenhouse gases by commercial airliner in the CONTRAIL project, NOAA ESRL Global Monitoring Annual Conference 2017, 2017年5月, アメリカ, ボルダ
- 2 Seasonal variations and trends of greenhouse gases in the upper troposphere/lowerstratosphere y flask-based aircraft measurements between Europe and Japan, JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 3 Sensitivity analysis of CO₂ growth rates estimation with sub-sampling method for occasional observation opportunities by commercial airliner, 10th International Carbon Dioxide Conference (第10回二酸化炭素国際会議 ICDC10), 2017年8月, スイス, インターラーケン
- 4 11-year statistics for in-situ CO₂ data obtained in airliner project of CONTRAIL, 世界気象機関(WMO)/国際原子力機関(IAEA)第19回温室効果ガスとその測定に関する会合(GGMT-2017), 2017年8月, スイス, デューベンドルフ
- 沢田雅洋 1 Impact of High-Resolution Atmospheric Motion Vectors on Firecasts of Typhoon Meranty (2016) in HWRF, 98th American Meteorological Society Annual Meeting, 2018年1月, アメリカ, オースティン
- 澤田洋平 1 Towards ecohydrological drought monitoring and prediction using a land data assimilation system, Hydrology Delivers Earth System Sciences to Society 4, 2017年5月, 東京都目黒区
- 2 Potential of assimilating river discharge observations into the atmosphere by strongly coupled data assimilation: Hydrometeorology as an inversion problem, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 3 ひまわり8号輝度温度データの同化による局地的大雨の再現性向上の試み, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 4 Running-In-Place 法を用いたひまわり8号全天輝度温度データ同化による局地的大雨の予測精度向上の試み, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 5 逆問題としての水文気象学: 河川-大気強結合アンサンブルデータ同化の試み, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 6 Ecohydrological drought monitoring and prediction using a land data assimilation system, 2017 AGU fall meeting, 2017年12月, アメリカ, ニューオーリンズ
- 志藤文武 1 東京都心における地上気温の長期比較観測- 大気成層状態の季節変化: 北の丸と大手町における5年間の観測から -, 日本ヒートアイランド学会第12回全国大会, 2017年7月, 東京都
- 2 東京都心の地上気温と最下層大気成層状態の季節変化-北の丸公園と大手町における5年間の観測から-, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 嶋田宇大 1 Doppler radar analysis of the intensity and inner-core structure of Typhoon Haiyan

- (2013) near landfall, Seminar on Tropical Cyclone under J-POW project, 2017年4月, フィリピン, ケソン
- 2 Doppler radar analysis of the intensity and inner-core structure of Typhoon Haiyan (2013) near landfall, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
 - 3 2016年台風第18号の眼の壁雲交換に伴う構造変化プロセス, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
 - 4 Further improvement in the SHIPS using inner - core structure information, 第14回アジア・オセアニア地球科学連合大会 (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
 - 5 Rapid Intensification of Typhoon Goni (2015) After Eyewall Replacement: Doppler Radar Analysis, 第14回アジア・オセアニア地球科学連合大会 (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
 - 6 台風の強度変化に寄与する台風の構造と境界層プロセスに関する研究-その1-, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
 - 7 Further improvements to the Statistical Hurricane Intensity Prediction Scheme (SHIPS), 台風セミナー2017, 2018年3月, 愛知県名古屋市
- 小司禎教
- 1 豪雨予測への貢献をめざした東京水蒸気観測計画と船舶搭載GNSSによる水蒸気解析, 日本気象予報士会千葉支部総会, 2017年4月, 千葉県千葉市
 - 2 The Multi-path Effect on PWV Retrieved from Shipborne GNSS Measurements, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
 - 3 A New Index Indicating the Degree of Water Vapor Inhomogeneity Utilizing GNSS Slant Path Delay and its Relation with Short-term Heavy Rainfall, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
 - 4 船舶搭載GNSSによる可降水量解析・反射波除去の重要性, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
 - 5 GNSSによる水蒸気の非一様性の度合いの推定と短時間強雨の関係について, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
 - 6 A Study of Severe Storm Monitoring and Prediction using High Spatio-temporal GNSS Water Vapor Information Retrieved with RTKLIB and MADOCA, IAG-IASPEI Joint Scientific Assembly 2017, 2017年8月, 兵庫県神戸市
 - 7 AN INTRODUCTION TO GPS/GNSS METEOROLOGY in Japan, Summer School on GNSS 2017, 2017年8月, 東京都
 - 8 Utilization of GNSS Network for Severe Storm Prediction and Monitoring, The 9th Multi-GNSS Asia (MGA) Conference, 2017年10月, インドネシア, ジャカルタ
 - 9 地上気象観測とGNSS可降水量を用いた地上水蒸気量推定の試み, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
 - 10 Water Vapor Analysis Over the Ocean using Shipborne GNSS Measurements for the Mitigation of Weather Disaster, 第12回衛星航法システムに関する国際委員会会合 (ICG-12), 2017年12月, 京都府京都市
 - 11 「水蒸気稠密観測システムの構築による首都圏シビアストームの機構解明 (H29-31年度)」プロジェクトの目指すもの, 大阪管区気象台近畿地区気象研究会, 2017年12月, 大阪府大阪市
 - 12 豪雨の予測精度向上をめざした船舶搭載GNSSによる水蒸気量解析研究, 日本気象学会関西支部2017年度第2回例会, 2017年12月, 大阪府大阪市

- 13 船舶の安全に不可欠な衛星測位システムは、実は豪雨予測にも役立つ、第 60 回船舶気象懇談会, 2018 年 1 月, 兵庫県神戸市
- 14 GPS/GNSS 気象学 20 年の歩みとこれから, 第 370 回生存圏シンポジウム, 2018 年 3 月, 京都府宇治市
- 新藤永樹 1 浅い対流スキームの開発(1), 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 新堀敏基 1 2016 年阿蘇山爆発的噴火に伴う降灰予報の検証, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 桜島大正噴火を想定した降灰シミュレーション, 「大規模火山噴火と関連現象」ワーキンググループ委員会, 2017 年 7 月, 鹿児島県鹿児島市
- 3 火山灰輸送モデルの現状と今後 -2016 年 10 月 8 日阿蘇山の降灰予報を例に一, 日本火山学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 9 月, 熊本県熊本市
- 4 降灰予測における湿性沈着-2017 年霧島山(新燃岳)噴火の事例-, 「第 2 回 降水と噴火」研究集会, 2018 年 2 月, 茨城県つくば市
- 鈴木 修 1 Recent Enhancement of Observation Systems of JMA, International Symposium on Earth-Science Challenges (ISEC) 2017, 2017 年 10 月, 京都府宇治市
- 清野直子 1 Numerical simulation of heavy rainfall events in the Tokyo metropolitan area, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 首都圏における強雨事例の観測と数値シミュレーション -発生環境と都市効果の検討-, 日本ヒートアイランド学会第 12 回全国大会, 2017 年 7 月, 東京都八王子市
- 3 首都圏における対流性降水環境場の観測と数値実験 (3), 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 関山 剛 1 AMeDAS および NTT ドコモ地上風観測値のデータ同化が移流拡散シミュレーションの再現性に与える影響, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 Model analysis of atmospheric Cs-137 dispersion mass flux, 2nd Ibaraki University-IRSN international workshop on atmospheric radiocesium and bio-aerosol emission, 2018 年 2 月, 茨城県水戸市
- 瀬古 弘 1 Innovative numerical weather predictions and advanced weather disaster prevention based on damage-level estimation, 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 Data Assimilation Experiment of Radio Occultation Refractivity Data by using a Mesoscale LETKF System, 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 高頻度高密度地上観測である首都圏地震観測網の気象データの同化実験 (1), 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 4 Assimilation of Rapid-Scan Atmospheric Motion Vector of Himawari-8 to Improve the Rainfall Forecast of the Northern Kyushu Heavy Rainfall, International Symposium on Earth-Science Challenges (ISEC) 2017, 2017 年 10 月, 京都府宇治市
- 5 関東平野の高密度・高頻度観測データを用いた発達した降水域の予測実験 (その 1), 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 6 海洋上の水蒸気データの同化実験 (その 1), 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 7 ひまわり 8 号で観測した高頻度大気追跡風と海面水温の台風へのインパクト実験, 第 15 回環境研究シンポジウム, 2017 年 11 月, 東京都千代田区
- 8 ひまわり 8 号の高頻度大気追跡風や海面水温を用いた集中豪雨や台風の予測精度の向上,

- 第 19 回非静力学モデルに関するワークショップ, 2017 年 11 月, 富山県富山市
- 高木朗充 1 気象庁火山ガス現地観測データの整理 1960 年代–2001 年, 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 Monitoring of the 2013–2015 Nishinoshima Eruption, Japan, IAVCEI 2017 Scientific Assembly, 2017 年 8 月, アメリカ, ポートランド
- 3 海洋気象観測船「啓風丸」で観測された西之島の噴火活動 2017 年 5 月, 日本火山学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 9 月, 熊本県熊本市
- 4 CG-5 重力計の登山を伴う野外調査時における重力値安定性の基礎調査, 日本測地学会第 128 回講演会, 2017 年 10 月, 岐阜県瑞波市
- 5 気象庁海洋気象観測船「啓風丸」で観測された西之島の火山活動, 平成 29 年度気象研究所 研究成果発表会, 2017 年 12 月, 東京都千代田区
- 6 GNSS で検知された地殻変動と噴火および噴火未遂の整理, 災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画「観測事例及び理論予測に基づく噴火事象系統樹の分岐条件の検討」研究集会 (平成 29 年度), 2017 年 12 月, 東京都文京区
- 高谷祐平 1 2016 年夏季前半の不活発な台風活動の予測と要因分析, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 2 Predictable seasonal temperature variability in the East Asian winter monsoon, The Fifth Session of the East Asia winter Climate Outlook Forum, 2017 年 11 月, 東京都
- 3 台風シーズン開始時期の年々変動とインド洋の影響, シームレス台風予測研究集会, 2017 年 11 月, 東京都
- 4 Skillful prediction of the western North Pacific monsoon one year ahead, Sixth International Workshop on Monsoons, 2017 年 11 月, シンガポール, シンガポール
- 5 Sub-seasonal precipitation prediction during the South Asian summer monsoon onset period, 2017 AGU fall meeting, 2017 年 12 月, アメリカ, ニューオーリンズ
- 6 Subseasonal prediction experiment using an atmosphere–ocean coupled data assimilation system, 2018 Ocean Sciences Meeting, 2018 年 2 月, アメリカ, ポートランド
- 7 海外気象機関および気象庁における波浪結合の動向と展望, 海洋波および大気海洋相互作用に関するワークショップ, 2018 年 3 月, 愛知県名古屋市
- 8 Monsoon predictions using JMA seasonal prediction systems: its advances and land contributions, The International Post-MAHASRI Planning Workshop (IPMPW2018), 2018 年 3 月, 東京都
- 高山博之 1 伊豆大島の地殻変動とその周辺の地震活動の比較, JpGU meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 伊豆大島の地殻変動とその周辺の地震活動の比較, その 2, 日本火山学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 9 月, 熊本県熊本市
- 田尻拓也 1 シーディング物質の吸湿度と雲粒生成に関する実験, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 雲粒生成における吸湿性エアロゾルの外部混合に関する研究, 第 34 回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2017 年 8 月, 東京都江東区
- 3 偏光機能を付加したエアロゾル・雲粒子センサーによる氷晶計測, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 4 A Study of Hygroscopic Seeding Agents: Characterization of Relevant CCN Ability and MRI Cloud Chamber Experiments, 21st Conference on Planned and Inadvertent

- Weather Modification, 2018年1月, アメリカ, オースティン
- 田中泰宙 1 Satellite observation of atmospheric dust, GAW 2017 Symposium Side event 3: WMO Sand and Dust Storm – Warning advisory and Assessment System, 2017年4月, スイス, ジュネーブ
- 2 Development of an aerosol assimilation/forecasting system with the new generation geostationary meteorological satellite Himawari-8, GAW 2017 Symposium, 2017年4月, スイス, ジュネーブ
- 3 Near-real-time aerosol forecast experiment with Himawari-8 aerosol product, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 4 Updates of the Aerosol Prediction of the Japan Meteorological Agency, ICAP 9th Working Group Meeting: Radiative Transfer and Impacts of Aerosol Radiative Forcing on Numerical Weather Prediction, 2017年6月, フランス, リール
- 5 数値モデルによるダストの予測と気候変動研究, 鳥取大学乾燥地研究センター 2017年度公開セミナー, 2017年7月, 鳥取県鳥取市
- 6 衛星観測による黄砂や大気エアロゾルの監視と予測への活用, 日本気象学会第51回 夏季大学, 2017年7月, 東京都千代田区
- 7 Report on the Sand and Dust Storm Warning Advisory and Assessment System (SDS-WAS), Sustained Coordinated Processing of Environmental Satellite Records for Nowcasting (SCOPE-Nowcasting), 1st Meeting of Executive Panel, 2017年9月, スイス, ジュネーブ
- 8 Recent developments of the aeolian dust information by the Japan Meteorological Agency, International Workshop on Asian Dust, Bioaerosols and Environmental Regime Shift, 2017年11月, 愛知県名古屋市
- 9 Data assimilation of Himawari-8 aerosol products with MRI/JMA global aerosol model, Joint PI Meeting of Global Environment Observation Mission FY2017, 2018年1月, 東京都千代田区
- 田中昌之 1 対数正規分布の標準値を用いた相似地震の長期的発生確率予測, 日本地球惑星科学連合 2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 津波地震(スロー地震)規模推定手法の検討, 日本地震学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 鹿児島県鹿児島市
- 3 中規模繰り返し相似地震に対する長期的発生予測の可能性, 日本地震学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 鹿児島県鹿児島市
- 4 中規模繰り返し相似地震に対する長期的発生予測, 日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan), 2017年11月, 東京都立川市
- 5 少数の繰り返しデータによる長期的発生確率予測の成績, 「相似地震再来特性の理解に基づく地殻活動モニタリング手法の構築」平成29年度研究集会, 2018年1月, 福岡県福岡市
- 谷川朋範 1 グリーンランド北西部カナックフィヨルドにおける海氷の波長別アルベド測定, 雪氷研究大会(2017・十日町), 2017年9月, 新潟県十日町市
- 2 南極氷床表面の放射収支変動、及びそれに関連する物理特性の観測と研究, 東南極で検出される気候変動に関する研究集会, 2017年9月, 東京都立川市
- 3 海氷の放射伝達モデルの開発とその検証, 低温研共同研究集会「グリーンランド氷床における近年の質量損失の実態解明:メカニズムの理解と影響評価」, 2017年11月, 北海道札幌市
- 4 Spectral albedo measurement of sea ice at Qaanaaq fjord in northwest Greenland, 2017

- AGU fall meeting, 2017年12月, アメリカ, ニューオーリンズ
- 5 Spectral albedo of sea ice at Qaanaaq fjord in northwest Greenland, Fifth International Symposium on the Arctic Research (ISAR-5), 2018年1月, 東京都
- 溜淵功史 1 自動処理を活用した一元化震源から推定された前震・余震活動の特徴抽出, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 Automatic hypocenter determination for the Seismological Bulletin of Japan using Bayesian estimation and its applications, Joint Scientific Assembly of the International Association of Geodesy and the International Association of Seismology and Physics of the Earth's Interior 2017, 2017年7月, 兵庫県神戸市
- 3 一元化震源のための自動震源推定手法—2016年熊本地震を受けた改良, 日本地震学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 鹿児島県鹿児島市
- 4 JMA カタログから推定された前震の特徴抽出, 研究集会”日本における地震発生予測検証実験 (CSEP-Japan) ”, 2017年11月, 東京都立川市
- 5 Automatic hypocenter determination method in JMA catalog and its application, 2017 AGU fall meeting, 2017年12月, アメリカ, ニューオーリンズ
- 6 地震波リアルタイムモニタリングによる大地震発生後の余震活動等の即時予測の試み, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地震のリアルタイムモニタリングと予測情報の利活用」, 2018年1月, 東京都文京区
- 7 大規模連続地震波形データ解析システムの活用例: 自動震源決定による東北地方太平洋沖地震前後の震源の再解析, データ流通ワークショップ, 2018年3月, 東京都文京区
- 津口裕茂 1 「平成29年7月九州北部豪雨」をもたらした線状降水帯, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 2 「平成29年7月九州北部豪雨」の発生要因について, 第19回非静力学モデルに関するワークショップ, 2017年11月, 富山県富山市
- 3 「平成29年7月九州北部豪雨」の発生要因について—線状降水帯の形成・維持メカニズム—, 平成29年度気象研究所研究成果発表会, 2017年12月, 東京都千代田区
- 4 集中豪雨のしくみ—「平成27年9月関東・東北豪雨」を例として—, 平成29年度茨城県霞ヶ浦環境科学センター成果発表会, 2018年1月, 茨城県土浦市
- 辻野博之 1 JRA-55 based surface data set for driving ocean-sea ice models (JRA55-do). Part I: Development and evaluation of surface atmospheric field and air-sea flux., JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 JRA-55 based surface data set for driving ocean-sea ice models (JRA55-do). Part II: Assessment on the results of global ocean-sea ice models forced by the data set., JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 対馬弘晃 1 Improvement of tsunami-forecasting method based on tsunami inversion: small-size and large-amplitude tsunamis, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 Real-time correction of tsunami site effect by frequency-dependent tsunami-amplification factor, IAG-IASPEI Joint Scientific Assembly 2017, 2017年8月, 兵庫県神戸市
- 3 Improvement of tsunami-forecasting method based on tsunami inversion: small-size and large-amplitude tsunamis, IAG-IASPEI Joint Scientific Assembly 2017, 2017年8月, 兵庫県神戸市
- 4 Real-time correction of tsunami site effect by frequency-dependent tsunami-amplification factor, International Tsunami Symposium 2017, 2017年8

- 月, インドネシア, バリ
- 5 長周期非津波成分を含む観測データ使用時の tFISH による津波予測性能の改善, 日本地震学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 鹿児島県鹿児島市
- 6 周波数依存する津波高増幅率を用いたリアルタイム津波サイト補正, 日本地震学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 鹿児島県鹿児島市
- 7 長周期非津波成分を含む沖合津波観測記録使用時の tFISH による津波予測性能の改善策の検討, 第 7 回巨大津波災害に関する合同研究集会, 2017 年 12 月, 宮城県仙台市
- 8 Real-time correction of tsunami site effect by frequency-dependent tsunami-amplification factor, 2017 AGU fall meeting, 2017 年 12 月, アメリカ, ニューオーリンズ
- 9 津波の即時予測: 現状と今後の展望, 「メガ津波から命を守るための防災の高度化研究」プロジェクト成果報告会, 2018 年 3 月, 東京都文京区
- 堤之智 1 九州沖縄地方の完全雲天時の日射透過率トレンドについて, 大気化学討論会, 2017 年 9 月, 香川県高松市
- 2 富士山の気圧を使った東海地方の対流圏下層の気温トレンド算出の試み, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 3 完全雲天時の日射透過率トレンドについて, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 坪井一寛 1 気象庁メタン校正装置の更新, 温室効果気体および大気主成分組成の観測的研究に係る研究集会, 2017 年 9 月, 仙台
- 2 ラドン観測による温室効果ガスデータの選別手法, 第 23 回大気化学討論会, 2017 年 10 月, 香川県高松市
- 遠山勝也 1 気象研究所におけるグライダー観測, 東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会 海洋物理船舶観測フェスタ 2017, 2017 年 5 月, 千葉県柏市
- 2 Re-emergence of anthropogenic carbon through the ocean's shallow overturning circulation, 10th International Carbon Dioxide Conference, 2017 年 8 月, スイス, インターラーケン
- 3 北西太平洋亜熱帯域における水中グライダー観測, 日本海洋学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 宮城県仙台市
- 豊田隆寛 1 Development of the global ocean-sea ice data assimilation system in MRI, Polar ORA-IP meeting, 2017 年 6 月, スペイン, バルセロナ
- 2 Activities and plans of the ocean reanalysis groups in Japan, Workshop on ocean reanalyses and inter-comparison, 2017 年 6 月, フランス, トゥールーズ
- 3 海氷アジョイントモデルを用いた海洋・海氷場の解析に向けて, 東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター研究集会 (大槌シンポジウム海洋パート) 「北太平洋を中心とした海洋表層変動研究の現状と将来」, 2017 年 8 月, 岩手県大槌町
- 4 海氷アジョイントモデルを用いた海洋・海氷場の解析に向けて, 日本海洋学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 宮城県仙台市
- 5 北太平洋東部で夏の終わり頃に間欠的に起こるブルームの物理環境について, 大気海洋相互作用に関する研究集会, 2017 年 11 月, 京都府京都市
- 6 Sensitivity analysis of sea ice using a global ocean-sea ice adjoint model, The 33rd International Symposium on Okhotsk Sea & Polar Oceans, 2018 年 2 月, 北海道紋別市
- 直江寛明 1 CCMi シナリオにおけるオゾン QBO の将来変化, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017

- 年 5 月, 東京都
- 2 成層圏オゾン層破壊のこれまでの経緯と現状 (オゾン層の回復), 第 10 回環境教育講演会-地球に関する化学教育の現状と地球環境・防災研究の最前線-, 2017 年 8 月, 東京都
- 3 The Influence of Quasi-Biennial Oscillation on the DJF Extratropical Stratosphere Circulation in AMIP and 1xCO₂ experiments, Joint SPARC Dynamics & Observations Workshop - QBOi, FISAPS & SATIO-TCS, 2017 年 10 月, 京都府京都市
- 4 QBOi-AMIP と-1xCO₂ 実験における QBO が北半球冬季の成層圏循環に与える影響, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 永井智広 1 二酸化窒素観測用差分吸収法ライダー (DIAL) の開発 (II), 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 仲江川敏之 1 Statistical evaluation of soil wetness changes in future climate in CMIP5 multi-model ensembles in East Asia, Hydrology Delivers Earth System Sciences to Society 4, 2017 年 5 月, 東京都目黒区
- 2 今世紀末の温暖化状況下におけるロシア主要 7 都市の気候アナログ, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 3 今世紀末の温暖化状況下におけるロシア主要 7 都市の気候はどうか?, 第 15 回環境研究シンポジウム, 2017 年 11 月, 東京都千代田区
- 長岡 優 1 脈動記録を用いた霧島山の表面波速度構造の推定, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 地震波干渉法による霧島山の表面波速度構造の推定, 日本火山学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 9 月, 熊本県熊本市
- 中川雅之 1 気象庁全球モデルにおける下層雲の表現の改善 (序報), 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 中田健嗣 1 震源過程解析のすべり分布を使用した、2016 年 11 月福島県沖の地震の津波解析, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 小笠原周辺海域の自己浮上式海底地震計の観測で得られた、二重深発地震面と考えられる震源分布について, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 遠地地震による津波の第一波の到達から最大波群の到達までの時間と継続時間との関係, 日本地震学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 鹿児島県鹿児島市
- 4 震源過程解析によるすべり分布を用いた 2016 年 11 月福島県沖の地震の津波数値解析, 第 7 回巨大津波災害に関する合同研究集会, 2017 年 12 月, 宮城県仙台市
- 中野英之 1 Tuning a North Pacific OGCM with regard to the Kuroshio Current System, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 Similarities and differences between the Kuroshio Extension and a baroclinic jet in a channel, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 北西太平洋におけるフロント構造の経年変動 II, 日本海洋学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 宮城県仙台市
- 南雲信宏 1 凍雨の二重偏波情報と力学構造の特徴-2016 年 1 月 29 日の事例-, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 2 Polarimetric characteristics and microphysical structure of a freezing rain and ice pellet event in the Kanto area on 29 January 2016, 38th Conference on Radar Meteorology, 2017 年 8 月, アメリカ, シカゴ
- 3 Precipitation microphysics of non-tornadic supercell near the radar site of MRI in

Tsukuba, Japan, 38th Conference on Radar Meteorology, 2017年8月, アメリカ, シカゴ

- 4 二重偏波レーダーで観測された再凍結層の特徴—第3報：降水粒子の再凍結時のZDR増加の原因と考察, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 5 固体素子二重偏波レーダーを利用した雨氷(うひょう)と凍雨の検知, 第15回環境研究シンポジウム, 2017年11月, 東京都千代田区
- 6 固体素子二重偏波レーダーによる雨氷(うひょう)と凍雨の監視に向けた基礎研究, 第12回航空気象研究会, 2018年2月, 東京都千代田区
- 7 凍雨の二重偏波レーダー観測と地上検証について, 「第2回 降水と噴火」研究集会, 2018年2月, 茨城県つくば市
- 丹羽洋介 1 Estimation of a posterior error covariance using a linear quasi-Newton method and its application to an inversion of CO₂ sources and sinks, 日本地球惑星科学連合2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 CO₂ flux variation in Southeast Asia for 2015 estimated by in-situ aircraft measurements, 日本地球惑星科学連合2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 3 Spatiotemporal variation of CO₂ flux in Southeast Asia estimated from CONTRAIL, 10th International Carbon Dioxide Conference (第10回二酸化炭素国際会議 ICDC10), 2017年8月, スイス, インターラーケン
- 庭野匡思 1 地方共同研究導入—積雪物理とモデルに関する基礎知識—, 地方共同研究 H29 第1回 web 会議, 2017年4月, 東京都
- 2 Development of the NHM - SMAP regional climate model for Greenland Ice Sheet, GEUS seminar, 2017年5月, デンマーク, コペンハーゲン
- 3 NHM-SMAP 領域気候モデルによる表面質量収支計算, 北海道大学低温科学研究所共同利用研究集会「気候変化に伴う質量収支と氷河変動に関する研究」, 2017年8月, 北海道札幌市
- 4 NHM-SMAP 極域気候モデルで計算されたグリーンランド氷床表面質量収支, 北海道大学低温科学研究所共同利用研究集会「グリーンランド南東ドームアイスコアに関する研究集会」, 2017年8月, 北海道札幌市
- 5 Inter-comparison of a regional climate model-simulated surface optically equivalent snow grain size in the Greenland ice sheet with satellite-derived data, Workshop on Modeling Meltwater in Snow and Firn: Processes, Validation, Intercomparison and Model Uses of Optical Remotely Sensed Data, 2017年9月, デンマーク, コペンハーゲン
- 6 日本雪氷学会平田賞受賞記念講演, 雪氷研究大会(2017・十日町), 2017年9月, 新潟県十日町市
- 7 極域気候モデル NHM-SMAP のグリーンランド氷床における計算精度, 雪氷研究大会(2017・十日町), 2017年9月, 新潟県十日町市
- 8 グリーンランド氷床における極域気候モデル NHM-SMAP の2m 気温再現精度, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 9 グリーンランド氷床における近年の急激な雪氷質量損失—現地観測と数値モデルによるメカニズム理解の試み—, 日本気象学会2017年度秋季大会(札幌)シンポジウム「北極域」, 2017年11月, 北海道札幌市
- 10 領域気候モデル NHM-SMAP を活用した研究の方向性, 北海道大学低温科学研究所共同利用研究集会「グリーンランド氷床における近年の質量損失の実態解明：メカニズムの理解と影響評価」, 2017年11月, 北海道札幌市

- 11 Evaluation of the Greenland Ice Sheet surface mass balance estimated by the NHM-SMAP regional climate model, Fifth International Symposium on the Arctic Research (ISAR-5), 2018年1月, 東京都
- 12 Introduction of recent and near-future Japanese study activities focusing on the Greenland ice sheet climate system, GEUS seminar, 2018年3月, デンマーク, コペンハーゲン
- 野坂真也 1 海面水温変更による地域気候モデルの再現性の変化, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 海面水温の時間解像度が地域気候モデルの再現性に与える影響, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 3 Influences of the temporal and the horizontal resolutions of sea surface temperature on precipitation in summer, 2018 Ocean Sciences Meeting, 2018年2月, アメリカ, ポートランド
- 橋本明弘 1 Numerical weather prediction experiment over the United Arab Emirates using JMA-NHM, 日本地球惑星科学連合 2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 JMA-NHM 降雪種再現性の評価, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都渋谷区
- 3 JMA-NHM を用いた高解像度気象数値実験, 低温研共同研究集会「気候変化に伴う質量収支と氷河変動に関する研究」, 2017年8月, 北海道札幌市
- 4 雲・降水数値モデルを用いた新積雪粒子の推定, 低温研共同研究集会「グリーンランド南東ドームアイスコアに関する研究集会」, 2017年8月, 北海道札幌市
- 5 火山ガス移流拡散シミュレーションにおける解像度依存性, 日本火山学会 2017年度秋季大会, 2017年9月, 熊本県熊本市
- 6 降雪による弱層形成に関する雲・降水数値モデルを用いた新雪特性の推定, 雪氷研究大会(2017・十日町), 2017年9月, 新潟県十日町市
- 7 雲物理モデルの多変数化による雲・降水粒子特性の診断, 日本気象学会 2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 8 JMA-NHM を用いた局地循環解析, 低温研共同研究集会「グリーンランド氷床における近年の質量損失の実態解明:メカニズムの理解と影響評価」, 2017年11月, 北海道札幌市
- 9 雲・降水モデルを用いた降雪系弱層形成に関する新たなアプローチ, ワークショップ「降雪に関するレーダーと数値モデルによる研究(第16回)」, 2017年11月, 新潟県長岡市
- 10 バルク法雲物理モデルを用いた粒子特性診断の精緻化に向けて, 第19回非静力学モデルに関するワークショップ, 2017年11月, 富山県富山市
- 11 Hygroscopic seeding scheme incorporated in a bulk microphysics model, 98th American Meteorological Society Annual Meeting, 2018年1月, アメリカ, オースティン
- 12 Local air circulations around Bowdoin Glacier, Greenland, simulated by a non-hydrostatic regional weather model, International Symposium on Cryosphere and Biosphere, 2018年3月, 京都府
- 橋本徹夫 1 大規模地震の連動と大きな前震を伴う大規模地震の発生数について, 日本地震学会 2017年度秋季大会, 2017年10月, 鹿児島県鹿児島市
- 林 修吾 1 モデル高解像度化による夏季不安定性降水の再現性の調査, 日本気象学会 2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 Evaluation of a numerical weather prediction model as horizontal resolution increasing to the sub-kilometer, Joint SPARC Dynamic & Observations Workshop QBOi,

FISAPS & SATIO-TCS, 2017 年 10 月, 京都府京都市

- 3 モデル高解像度化による夏季不安定性降水の再現性の調査 (その 2), 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 4 モデル高解像度化による夏季不安定性降水の再現性, 第 19 回非静力学モデルに関するワークショップ, 2017 年 11 月, 富山県富山市
- 原田やよい 1 The relationship between Boreal summer Intra-seasonal oscillation and the stratospheric circulation, JpGU meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 JRA-55 の北半球冬季成層圏における惑星規模波動の表現性能の検証, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 The relationship between intra-seasonal oscillation and the global circulation, Joint SPARC Dynamics & Observations Workshop - QBOi, FISAPS & SATIO-TCS, 2017 年 10 月, 京都府京都市
- 4 Daily amplification events of the upper-tropospheric zonal wavenumber two and its influence on the stratospheric circulation during the boreal winter, SPARC Reanalysis Intercomparison Project (S-RIP) Workshop and SPARC Data Assimilation (DA) Workshop, 2017 年 10 月, イギリス, レディング
- 5 JRA Activities Update, SPARC Data Assimilation(DA) and SPARC Reanalysis Intercomparison Project(S-RIP) Workshop, 2017 年 10 月, イギリス, レディング
- 6 Evaluation of representation of atmospheric circulation and climate variability in the JRA-55 reanalysis, 5th International Conference on Reanalysis (ICR5), 2017 年 11 月, イタリア, ローマ
- 7 The relationship between boreal summer Intra-seasonal oscillation and the stratospheric circulation, 5th International Conference on Reanalysis (ICR5), 2017 年 11 月, イタリア, ローマ
- 8 北半球冬季対流圏上層における東西波数 2 の増幅イベントおよびその成層圏循環への影響, 異常気象研究集会「様々な結合過程がもたらす異常気象の実態とそのメカニズム」, 2017 年 11 月, 京都府
- 広瀬成章 1 Development of an operational system for monitoring and forecasting coastal and open ocean states around Japan, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 日本海の貯熱量と海峡通過流量の経年変動について, 研究集会「宗谷暖流をはじめとした対馬暖流系の変動メカニズム」, 2017 年 6 月, 北海道札幌市
- 3 日本沿岸海況監視予測システムの開発と検証, 第 21 回データ同化夏の学校, 2017 年 8 月, 青森県むつ市
- 4 Development of an operational system for monitoring and forecasting coastal and open ocean states around Japan, GODAE OceanView International School, 2017 年 10 月, スペイン, マヨルカ
- 5 Interannual variation of ocean heat content in the Japan Sea revealed by a long-term ocean reanalysis, 2018 Ocean Sciences Meeting, 2018 年 2 月, アメリカ, ポートランド
- 弘瀬冬樹 1 南海トラフ沿い巨大地震のシミュレーション: 不均質なすべり欠損レート分布と昭和東南海・南海地震のすべり分布の再現の試み, JpGU meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 南海トラフ沿い巨大地震のシミュレーションモデルの高度化, 日本地震学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 鹿児島県鹿児島市
- 3 トンガ・ケルマディック海溝で発生するプレート境界型地震と潮汐との関係 (その 2), 日

- 本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan), 2017年11月, 東京都立川市
- 4 本震前に現れる G-R 則からの逸脱と, その特徴に基づいた地震予測モデルの提案, 第 217 回地震予知連絡会, 2017年11月, 東京都
- 福井敬一 1 Observations of volcanic eruption columns using Himawari-8 Super-Rapid Scan 30-sec imagery, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 気象庁遠望観測データから推定した火山ガス (H₂O) 放出率, 日本火山学会 2017年度秋季大会, 2017年9月, 熊本県熊本市
- 3 MaGCAP-V の InSAR データ解析機能, FEM-DB を用いたモデル推定, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地表変動メカニズムの解明に向けた新世代 SAR の活用」, 2017年12月, 東京都文京区
- 4 ひまわり 8 号 30 秒データで見た噴火直後の火山噴煙, 第 2 回「降水と噴火」研究集会, 2018年2月, 茨城県つくば市
- 藤井陽介 1 A Reanalysis Experiment using a Coupled Atmosphere-Ocean Data Assimilation System in JMA/MRI, JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 Analysis error estimation in a 4-dimensional variational ocean data assimilation system of the western North Pacific using a quasi-Newton method, JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 3 Applications and studies using adjoint models based on Meteorological Research Institute Community Ocean Model (MRI.COM), 9th International Workshop on Modeling Ocean, 2017年7月, 韓国, ソウル
- 4 Coupled Atmosphere-Ocean Data Assimilation (CDA) System Reanalysis in JMA/MRI, 16th CAS-TWAS-WMO Forum Symposium on Advance in Seasonal to Decadal Prediction, 2017年9月, 中国, 北京
- 5 Tropical Pacific Observing System 2020 project and the connections to the Ocean Data Assimilation Community, Joint DA-TT & OSEval-TT Meeting, 2017年10月, イタリア, ラスベツィア
- 6 Recent Development of Ocean Data Assimilation Systems and Recent Observing System Evaluation Studies in JMA/MRI, Joint DA-TT & OSEval-TT Meeting, 2017年10月, イタリア, ラスベツィア
- 7 GODAE Ocean View Activities in JMA (and Japan), 8th Annual meeting of the GODAE Ocean View Science Team, 2017年11月, ノルウェー, ベルゲン
- 8 Introduction of CLIVAR-GSOP, 8th Annual meeting of the GODAE Ocean View Science Team, 2017年11月, ノルウェー, ベルゲン
- 9 気象研究所における大気海洋結合同化システムの開発と再解析実験, 研究集会「宇宙環境の理解に向けての統計数理的アプローチ」, 2017年12月, 愛知県名古屋市
- 10 Ocean data assimilation systems in JMA and their representation of SST and sea ice fields, Workshop on observations and analysis of sea-surface temperature and sea ice for NWP and climate applications, 2018年1月, イギリス, レディング
- 藤田健一 1 断層すべり分布のスケーリング則に基づいた自動遠地実体波震源過程解析から得られるすべり量分布, 日本地球惑星科学連合 2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 干場充之 1 Triggered earthquake during the 2016 Kumamoto earthquake (Mw7.0): Importance of real-time shake monitoring for Earthquake Early Warning, 2017 Annual Meeting, Seismological Society of America, 2017年4月, アメリカ, デンバー
- 2 海底データを用いたモデル計算: 地震動即時予測 —揺れの数値予報—の適用例—, 第 215 回地震予知連絡会, 2017年5月, 東京都

- 3 Numerical Shake Prediction for Earthquake Early Warning: introduction of attenuation relation consistent with empirical GMPEs, 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 4 Data assimilation for real-time prediction of earthquake ground shaking: “Numerical shake prediction” for Earthquake Early Warning, 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 5 Real-time prediction of ground shaking without source information: Data assimilation and simulation of seismic wave propagation for Earthquake Early Warning, IAG-IASPEI Joint Scientific Assembly 2017, 2017 年 8 月, 兵庫県神戸市
 - 6 Ten Years’ Experience of Actual Operation of Earthquake Early Warning (EEW) in Japan: New Tool for Safety Society, The 4th international earthquake reality & urbanization workshop, 2017 年 8 月, トルコ共和国, イェニキョイ
 - 7 Real-time prediction of ground shaking without source information: Toward next generation of Earthquake Early Warning, 韓国 9 月 12 日地震 1 周年ワークショップ, 2017 年 9 月, 韓国, キョンジュ
 - 8 Ten years’ experience of nationwide Earthquake Early Warning in Japan, Brown Bag Seminar at Seism. Lab., Caltech, 2017 年 9 月, アメリカ, パサデナ
 - 9 Real-time prediction of ground shaking without source information: Toward next generation of Earthquake Early Warning, Seminar at USGS Pasadena, 2017 年 9 月, アメリカ, パサデナ
 - 10 モーメント M を求めているは遅い: 震源域近傍の地震動即時予測, 日本地震学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 鹿児島県鹿児島市
 - 11 多点観測を生かした地震動即時予測: 揺れの数値予報, 日本地震工学会・大会・2017, 2017 年 11 月, 東京都目黒区
 - 12 揺れの数値予報: 次世代の緊急地震速報を目指して, 平成 29 年度気象研究所研究成果発表会, 2017 年 12 月, 東京都千代田区
 - 13 揺れの数値予報: 次世代の緊急地震速報を目指して, 名古屋大学減災連携センター 第 136 回防災アカデミー, 2017 年 12 月, 愛知県名古屋市
 - 14 Too-late warning by estimating Mw: Earthquake Early Warning at near-fault region, 2017 AGU fall meeting, 2017 年 12 月, アメリカ, ニューオーリンズ
 - 15 モーメント M を求めているは遅い: 震源域近傍の地震動即時予測, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地震のリアルタイムモニタリングと予測情報の利活用」, 2018 年 1 月, 東京都文京区
- 堀田大介
- 1 EFSR: アンサンブル感度解析を用いた観測誤差共分散行列の推定手法, 第 21 回データ同化夏の学校, 2017 年 8 月, 青森県むつ市
 - 2 Toward improved LETKF assimilation of non-local and dense observation by direct covariance localization in model space, 6th International Symposium on Data Assimilation(ISDA), 2018 年 3 月, ドイツ, ミュンヘン
 - 3 EFSR: Ensemble Forecast Sensitivity to Observation Error Covariance, 6th International Symposium on Data Assimilation(ISDA), 2018 年 3 月, ドイツ, ミュンヘン
- 眞木貴史
- 1 Observing System Experiments with Multiple Satellites for CO₂ Analysis using the LETKF, 第 9 回 GOSAT 研究公募代表者会議および第 13 回宇宙からの温室効果ガス衛星観測ワークショップ, 2017 年 6 月, フィンランド, ヘルシンキ
 - 2 Inverse modeling of SLCP emissions in Asia, International workshop on SLCP

- emissions and impacts in East Asia, 2017年7月, 東京都文京区
- 3 Observing System Experiments with Multiple Satellites for Carbon Cycle Analysis using the Local Ensemble Transform Kalman Filter, 10th International Carbon Dioxide Conference (第10回二酸化炭素国際会議 ICDC10), 2017年8月, スイス, インターラーケン
- 4 Simulation and prediction of the sand storm and dust, Technical Seminar on Sand and Dust Storm Monitoring, 2017年10月, イラン, アフワーズ
- 5 複数の衛星観測データを用いたCO₂データ同化実験(II), 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 6 The study on DSS monitoring and modeling from Japan, The 10th meeting of Working Group I for Joint Research on DSS, 2017年11月, 中国, 蘭州
- 7 化学輸送モデル・データ同化の高度利用, ポスト「京」重点課題4 第2回成果報告会, 2017年12月, 東京都千代田区
- 益子 渉 1 地上気象データを用いた突風の統計解析, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都渋谷区
- 2 Super High-resolution Simulation of the 6 May 2012 Tsukuba Supercell Tornado, AORI-ISAC Workshop on Tornadoes and Supercells in Japan and Italy, 2017年8月, 千葉県柏市
- 3 地上気象データを用いた突風の統計解析(第2報), 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 4 地上気象データを用いた突風の統計解析, 風工学共同研究拠点・公開研究会「日本版竜巻スケールおよびその評価手法に関する研究」, 2018年2月, 東京都中野区
- 5 Super high-resolution simulation of the 6 May 2012 Tsukuba supercell tornado, International Workshop on Wind-related Disasters and Mitigation, 2018年3月, 宮城県仙台市
- 松枝秀和 1 産業革命前における二酸化炭素の鉛直濃度勾配, 温室効果気体および大気主成分組成の観測的研究に係る研究集会, 2017年9月, 仙台
- 2 人為源二酸化炭素の増加による鉛直濃度勾配の長期変化, 第23回大気化学討論会, 2017年10月, 香川県高松市
- 水田 亮 1 Large ensemble climate simulations with high-resolution AGCM and RCM, International Symposium on Earth-Science Challenges (ISEC) 2017, 2017年10月, 京都府宇治市
- 2 地球温暖化時における極端降水変化と水蒸気量変化の関係, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 3 全球気候モデルにおける強い熱帯低気圧の表現を改善する試み, シームレス台風予測研究集会, 2017年11月, 東京都
- 水野吉規 1 乱流境界層におけるレイノルズ応力の壁面垂直方向輸送, 日本流体力学会年会2017, 2017年9月, 東京都葛飾区
- 2 Contribution of attached eddies to a two-point correlation function in wall-turbulence, International Symposium on Fluctuation and Structure out of Equilibrium 2017, 2017年11月, 宮城県仙台市
- 宮岡一樹 1 W-phase analysis by using real-time GNSS 1Hz data, JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 Real-time slow slip monitoring with the Geodetic Data Stacking (GDS) method,

- IAG-IASPEI Joint Scientific Assembly 2017, 2017年8月, 兵庫県神戸市
- 3 気象庁におけるひずみ連続観測と得られた観測成果について, 日本測地学会第128回講演会, 2017年10月, 岐阜県瑞浪市
- 4 東海～東南海地域における短期的ゆっくりすべりの時間的推移とすべり量分布, 日本地震学会2017年度秋季大会, 2017年10月, 鹿児島県鹿児島市
- 5 ひずみ計で捉えた東海長期的SSE, 地震研究所共同利用(特定B)「高精度ひずみ観測ネットワークによる地殻活動モニター」研究集会, 2017年11月, 富山県富山市
- 村崎万代 1 JRA-55CHSを境界条件に用いたNHMによる大気応答 その4 (下層雲と推定逆転層強度の変化), 日本気象学会2017年度秋季大会(札幌), 2017年11月, 北海道札幌市
- 村田昭彦 1 雲解像アンサンブル地域気候シミュレーションによる日本の極端な降水量の将来予測, 日本気象学会2017年度春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 Projection of heavy precipitation over Japan in ensemble simulations with a convection-permitting regional climate model, Asia Oceania Geosciences Society 14th Annual Meeting (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
- 3 地域気候モデルを用いた台風及び非台風降水の将来変化予測(その1)－解像度依存性の小さい台風抽出手法の開発－, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 毛利英明 1 壁乱流におけるスカラー密度変動の対数則, 日本物理学会2017年秋季大会, 2017年9月, 岩手県盛岡市
- 森 健彦 1 The rapid increase of SO₂ emission rate observed in the Aso volcano before an explosive eruption on October 8, 2016., JpGU meeting 2017, 2017年5月, 千葉県
- 2 霧島硫黄山における2016年12月以降の火山活動の推移, 日本火山学会2017年度秋季大会, 2017年9月, 熊本県熊本市
- 3 移流拡散モデルを用いた二酸化硫黄放出率の推定, 平成29年度京都大学防災研究所研究発表講演会, 2018年2月, 京都府宇治市
- 谷口無我 1 吾妻山一切経に噴出する火山ガスの地球化学的特徴, 日本地球惑星科学連合2017年大会, 2017年5月, 千葉県千葉市
- 2 霧島山硫黄山周辺に湧出する温泉水の化学組成・安定同位体比と火山活動に伴う変化, 2017年度日本地球化学学会第64回年会, 2017年9月, 東京都目黒区
- 3 気象研究所の地球化学的手法を用いた火山観測の取り組み, 日本火山学会2017年度秋季大会, 2017年9月, 熊本県熊本市
- 柳瀬 亘 1 温度・鉛直シア・惑星渦度のパラメータ空間における低気圧の理想化実験, 日本気象学会春季大会, 2017年5月, 東京都
- 2 Idealized experiments on tropical, subtropical and extratropical cyclones over the North Atlantic Ocean in Autumn, 18th Cyclone Workshop, 2017年10月, カナダ, サンタデール
- 3 温度・鉛直シア・惑星渦度のパラメータ空間における低気圧の理想化実験～その2, 日本気象学会2017年度秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 山口宗彦 1 Recent Research and Development at MRI/JMA to Improve Typhoon Forecasts, The 2017 APEC Typhoon Symposium, 2017年5月, 中国, 台湾
- 2 コンセンサス手法による台風強度予報ガイダンスの開発, 日本気象学会春季大会, 2017年5月, 東京都
- 3 Evaluating TC genesis and precipitation forecasts using S2S, ECMWF Annual Seminar 2017, 2017年9月, イギリス, エクセター

- 4 GSMaP と S2S データを用いた 1 か月予報の降水検証, 日本気象学会秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 5 WGNE 現業全球モデルによる台風予測の国際比較, 日本気象学会秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 6 気象庁全球予測システムを用いた T-PARCII ドロップゾンデのインパクト実験, 名古屋大学宇宙地球環境研究所研究集会, 2017 年 12 月, 東京都
- 7 Comprehensive product development for monitoring and predicting severe weather events using GSMaP and ensemble forecasts, GCOM/EarthCARE/PMM Joint PI Workshop, 2018 年 1 月, 東京都
- 山崎明宏 1 福岡でのスカイラジオメータ観測, 2017 年度 福岡から診る大気環境研究所研究会, 2017 年 7 月, 福岡県福岡市
- 山里 平 1 伊豆大島火山の噴火警戒レベルの判定基準の精査について, JpGU meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 2014-2016年阿蘇山の噴火活動, 平成 29 年度土木学会全国大会研究討論会, 2017 年 9 月, 福岡県福岡市
- 3 浅間山の噴火警戒レベル, 第 12 回防災住民講座, 2017 年 11 月, 長野県北佐久郡御代田町
- 4 火山災害における衛星観測の活用, 日本学術会議公開シンポジウム / 第 4 回防災学術連携シンポジウム, 2017 年 11 月, 宮城県仙台市
- 5 気象庁における噴火警戒レベル判定基準の現状, 事象分岐・確率に関する勉強会, 2017 年 12 月, 東京都文京区
- 6 伊豆大島及び三宅島の過去の火山性微動の挙動, 地震研究所共同利用研究集会「伊豆大島, 三宅島の次回の噴火を考える」, 2017 年 12 月, 東京都文京区
- 7 火山噴火災害軽減のために
～最近の様々な火山における取組, 前橋地方気象台防災気象講演会, 2018 年 1 月, 群馬県前橋市
- 8 浅間山の噴火警戒レベル, 次世代火山研究・人材育成総合フォーラム, 2018 年 1 月, 東京都
- 9 伊豆大島の噴火警戒レベル, 次世代火山研究・人材育成総合フォーラム, 2018 年 1 月, 東京都
- 10 富士山の噴火警戒レベルの現状, 富士山噴火事象系統樹試作のための研究集会: 富士山研究の到達点と課題 (災害の軽減のための地震火山観測研究計画), 2018 年 3 月, 東京都文京区
- 山田芳則 1 ドップラーレーダーによる複雑地形上での風解析, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 2 気象庁非静力学モデルによる雨氷やみぞれの予測可能性, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 3 粒子の成長・変換をより自然に表現する氷相バルク微物理モデルの試作, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 山中吾郎 1 Decadal variations in the tropical Indo-Pacific sea surface height based on a historical OGCM simulation, JpGU meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県
- 2 熱帯太平洋十年規模変動の位相変化に係わる貿易風の強化について, 日本海洋学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 宮城県仙台市
- 3 Short-term sea level variability along the coast of Japan and its relation to ocean circulation, 2018 Ocean Sciences Meeting, 2018 年 2 月, アメリカ, ポートランド
- 山本 哲 1 日本国家気象事業の父: 気象観測者ヘンリー・バトソン・ジョイナー — イングランド・日

- 本・ブラジルー, 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 露場地面付近の気温鉛直分布観測, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 3 An Weather Observer Henry Batson Joyner ? England, Japan, and Brazil, 25th International Congress of History of Science and Technology, 2017 年 7 月, ブラジル, リオ・デ・ジャネイロ
- 4 初期気象官署の設置環境 (函館・東京・長崎), 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 11 月, 北海道札幌市
- 山本哲也 1 伊豆大島の多成分ひずみ計による観測の中長期的特性 ——GNSS から推定されるひずみとの比較——, 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 GNSS 観測による伊豆大島の長期的上下変動の精査, 日本火山学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 9 月, 熊本県熊本市
- 3 地殻変動観測による火山活動評価・予測の高度化に関する研究, 「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」平成 29 年度成果報告シンポジウム, 2018 年 3 月, 東京都文京区
- 横田 祥 1 Tornadogenesis as revealed by high-resolution ensemble forecasts for the Tsukuba city supercell tornado on 6 May 2012, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 降水が予測されていない位置へのレーダー反射強度の同化方法の提案, 日本気象学会 2017 年度春季大会, 2017 年 5 月, 東京都
- 3 Additional ensemble perturbations to correct the atmospheric field through assimilation of radar reflectivity, 38th Conference on Radar Meteorology, 2017 年 8 月, アメリカ, シカゴ
- 4 Assimilation of radar reflectivity with EnKF: Additional ensemble perturbations to modify the atmospheric field, International Symposium on Earth-Science Challenges (ISEC) 2017, 2017 年 10 月, 京都府宇治市
- 5 予報モデルを繰り返し計算する 4DEnVar, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 6 雲解像アンサンブル実験による積乱雲の発生・発達機構の解明に向けて, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 7 State-dependent additive covariance inflation for radar reflectivity assimilation, 6th International Symposium on Data Assimilation(ISDA), 2018 年 3 月, ドイツ, ミュンヘン
- 吉田康平 1 CMIP6 における太陽活動変動と地球システムモデルの対応, SMILES-2 サイエンスワークショップ, 2017 年 6 月, 兵庫県神戸市
- 2 Improved climate simulation using a new earth system model MRI-ESM2 focusing on middle atmosphere, 4th International Conference on Earth System Modelling, 2017 年 8 月, ドイツ, ハンブルク
- 3 Improvements of Quasi-Biennial Oscillation simulation in the Meteorological Research Institute earth system model, Joint SPARC Dynamics & Observations Workshop - QBOi, FISAPS & SATIO-TCS, 2017 年 10 月, 京都府京都市
- 4 大規模アンサンブルデータ d4PDF で見える熱帯低気圧の将来予測, 日本気象学会 2017 年度秋季大会, 2017 年 10 月, 北海道札幌市
- 5 大規模アンサンブルシミュレーション d4PDF による熱帯低気圧の将来変化, シームレス台風予測研究集会, 2017 年 11 月, 東京都

- 6 大規模アンサンブルシミュレーションによる熱帯低気圧の将来変化, 異常気象研究集会
「様々な結合過程をもたらす異常気象の実態とそのメカニズム」, 2017年11月, 京都府
- 7 How do CMIP5 models drive upwelling in the tropical tropopause layer?, The UTLS:
Current status and Emerging challenges, 2018年2月, ドイツ, マインツ
- 吉田 智 1 Winter lightning observation with Broadband Observation network for Lightning and
Thunderstorm, 4th International Symposium on Winter Lightning, 2017年4月, 上
越
- 2 Lightning activity associated with a convective cell involving multiple precipitation
cores, 32th URSI GASS, 2017年8月, カナダ, モントリオール
- 3 Winter lightning observation with Broadband Observation network for Lightning and
Thunderstorm, 32th URSI GASS, 2017年8月, カナダ, モントリオール
- 4 水蒸気ライダー観測と降水量予測精度向上への試み, 日本気象学会 2017年度秋季大
会, 2017年10月, 北海道札幌市
- 5 水蒸気ライダー観測を用いたデータ同化実験, 第22回大気ライダー研究会, 2018年2月, 東
京都千代田区
- 吉村裕正 1 複数の次世代非静力学全球モデルを用いた高解像度台風予測実験, 平成28年度地球シミュ
レータ利用報告会, 2017年4月, 東京都港区
- 2 気象研究所地球システムモデルの積雲対流スキーム, 第47回メソ気象研究会(第10回気象
庁数値モデル研究会と共催), 2017年5月, 東京都千代田区
- 和田章義 1 Tropical cyclone-ocean interactions on Typhoon Haiyan (2013) simulated by a coupled
atmosphere-wave-ocean model, J-POW special seminar on tropical cyclone, 2017年
4月, フィリピン, ケソン
- 2 Tropical cyclone-ocean interactions on Typhoon Haiyan (2013) simulated by a coupled
atmosphere-wave-ocean model, JpGU-AGU Joint Meeting 2017, 2017年5月, 千葉
県千葉市
- 3 Simulations of analogous Typhoons Haiyan (2013) and Mike (1990) simulated by a
coupled atmosphere-wave-ocean model, Asia Oceania Geosciences Society 14th
Annual Meeting (AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
- 4 Development of a regional coupled atmosphere-ocean assimilation system based on
NHM-LETKF, Asia Oceania Geosciences Society 14th Annual Meeting
(AOGS2017), 2017年8月, シンガポール, シンガポール
- 5 台風1610号衰退期に見られた対流バースト, 平成29年度京都大学防災研究所共同研究集会
「台風研究会」ー激甚化する台風災害の要因解明と減災へ向けてー, 2017年9月, 京
都府宇治市
- 6 2016年台風第10号衰退期に見られた対流バーストと海洋の影響, 日本気象学会 2017年度
秋季大会, 2017年11月, 北海道札幌市
- 7 台風1610号(Lionrock)の数値シミュレーションにおける海洋の役割, 第19回非静力学モデ
ルに関するワークショップ, 2017年11月, 富山県富山市